

一般財団法人天涯文化財団  
2022年度(第5期)事業報告書  
自2022年11月1日から 至2023年10月31日

## 1. 事業の成果

2023年5月新型コロナウイルス感染症5類移行となり塾・資料館とも来館者増を図る施策を実施いたしました。海外から、また団体の皆様など塾開館より累計で4,055人が来館され1,062人が塾生登録されています。古文書研究事業では知多半島総合研究所、財団スタッフによる資料館所蔵品調査を継続実施、発表会や資料館での展示を通じ広く情報公開しております。Akio Morita Club(AMC)では12回の映像ライブラリーを配信、チャンネル登録者は1,108人6.9万回の合計視聴回数、総再生は1万時間となっています。3月盛田株式会社に協力いただき「盛田味の館」にて修復された盛田家のピアノを使った音楽イベント「日本酒と音楽のテロワール」を開催しました。7月「MADE IN JAPAN」第二刷を増刷しております。地域の行事も復活開催されるようになり連携を図ることにより塾PR、地域への貢献に努めています。

## 2. 事業の実施に関する事項

- (1) 知多半島及び盛田家に由来する古文書、典籍等の研究、研究成果の公開
  - ・盛田家に残された近世初期からの古文書、典籍等を分類・整理し目録を作成
    - ①日本福祉大学知多半島総合研究所研究調査(8回)・発表会の実施(9/15)
    - ②学芸員・財団スタッフによる新倉所蔵物調査(8回)
  - ・鈴浜資料館にて古文書、典籍等及びその成果を一般公開
    - ①地域郷土史研究者への公開・発表会開催・YouTubeでの発信
    - ②鈴浜資料館内郵便局関係資料・盛田家お雛様・膳と器展示
- (2) 盛田昭夫顕彰事業
  - ①音楽イベント「日本酒と音楽のテロワール」開催
  - ②Akio Morita Club(AMC)プロジェクト12回実施(第19回～30回)
  - ③「MADE IN JAPAN」-わが体験的国際戦略-第二刷増刷
  - ④塾生登録1,062人累計(塾生メルマガ発信)
  - ⑤館内ファイル資料・関係書籍の更新
  - ⑥来館促進策(招待券作成・ポケトーク導入・観光協会との連携)実施
- (3) 共通
  - ①2023年1月、10月理事会・2023年1月評議員会開催
  - ②盛田昭夫命日お墓参り(塾生登録者対象企画)実施
  - ③TV取材対応・ハイウェイマップなどへの広告掲出など広報活動実施
  - ④地域行事への参加